

高等学校 令和6年度（3学年用） 教科 外国語 科目 論理表現Ⅲ

教 科： 外国語 科 目： 論理表現Ⅲ 単位数： 2 単位

対象学年組： 第 3 学年 組～ 組

教科担当者： （1,3,6組： 有 隅 （2,5組： 山田美里（4,7組： 土田 ）（8組： 山口 （ 組： ）（ 組： ）

使用教科書： （ Vision Quest English Logic and Expression Ⅲ （論Ⅲ706） ）

教科 外国語 の目標：

【知 識 及 び 技 能】

外国語の語彙、文法構造、発音の理解をより深めることができる。読む・聞く・書く・話す上での論理の構成や展開の技能を身に着けることができる。

【思考力、判断力、表現力等】

日常的、社会的な話題や自分や相手のことにおける言語活動において、習得した知識や技能を活かし、読んだり・聞いたり・書いたり・話したりできる。

【学びに向かう力、人間性等】

言語活動を活性化させるために必要な文化的背景について深く理解することができる。辞書等を使用して主体的に学び、積極的に外国語でコミュニケーションを図ることができる。

科目 論理表現Ⅲ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
知識 英語の特徴やきまりに関する事項及びその働きや役割を理解している。 【技能】 目的や場面、状況に応じて、自分の意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して、詳しく話したり書いたりして伝え合うことができる技能を身に付けている。	目的や場面、状況に応じて、自分の意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して、詳しく話したり書いたりして伝え合っている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手・読み手など他者に配慮しながら、主体的・自律的に表現しようとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	話題 学生の悩み解決：留学中の2人の日本人学生から送られた相談メールを読んで、それぞれの悩みを解決する。 表現 助言 (Advice)：助言を与える表現を理解し、場面や状況、目的に応じた適切な文を組み立てる。 論理 パラグラフ [書くこと]：留学中の学生に悩みの解決策を助言するために、論理的な構成や展開を工夫して書いて伝える。 知識：動詞の用法	Lesson 1 学習／言語 Friendship and improvement 動詞の用法	(a) 授業中の活動への取り組み状況 (b) パフォーマンステスト：発表（スピーチ・プレゼンテーション）・ディベート・ディスカッション (c) ノート・ワーク・レポート等の提出物 (d) ペーパーテスト：小テスト・定期考査等	○	○	○	4
	話題 紙の辞書と電子辞書：書店で販売員が話す「紙の辞書」と「電子辞書」の説明を聞いて、それぞれの特徴や違いを理解する。 表現 譲歩 (Concession)：譲歩する表現を理解し、場面や状況、目的に応じた適切な文を組み立てる。 論理 プレゼンテーション [話すこと（発表）]：初級の言語学習者は「紙の辞書」と「電子辞書」のどちらを使うのが良いかについて、自分の意見を論理的な構成や展開を工夫して話して伝える。 知識：動詞の用法	Lesson 2 学習／言語 Which is better, a paper or an electronic dictionary? 動詞の用法	(a) 授業中の活動への取り組み状況 (b) パフォーマンステスト：発表（スピーチ・プレゼンテーション）・ディベート・ディスカッション (c) ノート・ワーク・レポート等の提出物 (d) ペーパーテスト：小テスト・定期考査等	○	○	○	4
	話題 悩み相談コラム：相談コラムに寄せられた性格に関する悩みと返信の投稿を読んで、その悩みと助言を理解する。 表現 関係 (Relationships)：物事の間接的関係を表す表現を理解し、場面や状況、目的に応じた適切な文を組み立てる。 論理 パラグラフ [書くこと]：自分の性格について、子供の頃の性格と比較しながら、理由や具体例とともに、論理的な構成や展開を工夫して書いて伝える。 知識：時制	Lesson 3 心理 Can you change your personality? 時制	(a) 授業中の活動への取り組み状況 (b) パフォーマンステスト：発表（スピーチ・プレゼンテーション）・ディベート・ディスカッション (c) ノート・ワーク・レポート等の提出物 (d) ペーパーテスト：小テスト・定期考査等	○	○	○	4
	話題 決断：心理学の授業で、2つの異なる「決断スタイル」に関する講義を聞いて、それぞれの特徴や違いを理解する。 表現 判断の根拠 (Bases of decisions)：判断の根拠を表す表現を理解し、場面や状況、目的に応じた適切な文を組み立てる。 論理 パラグラフ [書くこと]：これまでの重大な決断について、いつどのように決断したか、また決断の結果について、論理的な構成や展開を工夫して書いて伝える。 知識：態	Lesson 4 心理 How do we make decisions? 態	(a) 授業中の活動への取り組み状況 (b) パフォーマンステスト：発表（スピーチ・プレゼンテーション）・ディベート・ディスカッション (c) ノート・ワーク・レポート等の提出物 (d) ペーパーテスト：小テスト・定期考査等	○	○	○	4
	定期考査			○	○	○	1
	話題 オンライン診療：留学中にインターネットで調べた病院のウェブサイトを見て、オンライン診療と対面診療の利点について考える。 表現 代替 (Alternatives)：代替を表す表現を理解し、場面や状況、目的に応じた適切な文を組み立てる。 論理 パラグラフ [書くこと]：オンライン診療と対面診療の利点について考え、どちらがより良いと思うかについて、論理的な構成や展開を工夫して書いて伝える。 知識：助動詞	Lesson 5 医療／健康 Online doctor consultations 助動詞	(a) 授業中の活動への取り組み状況 (b) パフォーマンステスト：発表（スピーチ・プレゼンテーション）・ディベート・ディスカッション (c) ノート・ワーク・レポート等の提出物 (d) ペーパーテスト：小テスト・定期考査等	○	○	○	4

2 学 期	話題 健康的な生活スタイル：クラスメートのジェイクと沙也加との会話を聞いて、ジェイクの状況や問題点を理解し、健康的な生活へのアドバイスを考える。 表現 結果 (Result) : 結果を表す表現を理解し、場面や状況、目的に応じた適切な文を組み立てる。 論理 パラグラフ [書くこと] : ジェイクのクラスメートとして、生活の問題点と改善策を示して助言するため、論理的な構成や展開を工夫して書いて伝える。 知識：仮定法	Lesson 6 医療／健康 Healthy lifestyle 仮定法	(a) 授業中の活動への取り組み状況 (b) パフォーマンステスト：発表（スピーチ・プレゼンテーション）・ディベート・ディスカッション (c) ノート・ワーク・レポート等の提出物 (d) ペーパーテスト：小テスト・定期考査等	○	○	○	4
	話題 課外活動の違い：日本とアメリカの課外活動の形態について、やり取りされる学生同士のメール文を読んで、それぞれの課外活動の特徴や違いを理解する。 表現 物事の正負の影響 (Positive and negative affects) : 物事の正負の影響に関する表現を理解し、場面や状況、目的に応じた適切な文を組み立てる。 論理 パラグラフ [書くこと] : アメリカの課外活動と日本の課外活動の形態のどちらが良いと思うかについて、自分の経験を踏まえて、自分の意見を理由や具体例などとともに、論理的な構成や展開を工夫して書いて伝える。 知識：不定詞、動名詞	Lesson 7 異文化 What do you do after school? 不定詞、動名詞	(a) 授業中の活動への取り組み状況 (b) パフォーマンステスト：発表（スピーチ・プレゼンテーション）・ディベート・ディスカッション (c) ノート・ワーク・レポート等の提出物 (d) ペーパーテスト：小テスト・定期考査等	○	○	○	4
	話題 異なるコミュニケーションスタイル：2つのコミュニケーション文化（高コンテキストと低コンテキスト）について話される講義を聞いて、それぞれの特徴や違いを理解する。 表現 差異 (Differences) : 差異を表す表現を理解し、場面や状況、目的に応じた適切な文を組み立てる。 論理 パラグラフ [書くこと] : 日本人にとって、高コンテキストのコミュニケーションが有益かどうかについて、自分の考えを理由や具体例などとともに、論理的な構成や展開を工夫して書いて伝える。 知識：分詞	Lesson 8 異文化 Direct and indirect ways of communication 分詞	(a) 授業中の活動への取り組み状況 (b) パフォーマンステスト：発表（スピーチ・プレゼンテーション）・ディベート・ディスカッション (c) ノート・ワーク・レポート等の提出物 (d) ペーパーテスト：小テスト・定期考査等	○	○	○	4
	定期考査			○	○	○	1
	話題 SNSの好影響と悪影響：SNSのプラス面とマイナス面について書かれた記事を読んで、SNSが日常生活に与える影響について考える。 表現 類似 (Similarity) : 類似を表す表現を理解し、場面や状況、目的に応じた適切な文を組み立てる。 論理 パラグラフ [書くこと] : SNSの使用のメリットとデメリットについて、自分の考えを理由や具体例などとともに、論理的な構成や展開を工夫して書いて伝える。 知識：形容詞・副詞の用法	Lesson 9 情報化社会 Should we use social media? 形容詞・副詞の用法	(a) 授業中の活動への取り組み状況 (b) パフォーマンステスト：発表（スピーチ・プレゼンテーション）・ディベート・ディスカッション (c) ノート・ワーク・レポート等の提出物 (d) ペーパーテスト：小テスト・定期考査等	○	○	○	4
	話題 SNS上のトラブル：学生に頻発するSNS上のトラブルについて話される講義を聞いて、その問題点や予防のために必要なスキルを理解する。 表現 理由 (Reasons) : 理由を表す表現を理解し、場面や状況、目的に応じた適切な文を組み立てる。 論理 パラグラフ [書くこと] : SNSの適切な使用を奨励するために、自分の考えを理由や具体例などとともに、論理的な構成や展開を工夫して書いて伝える。 知識：比較	Lesson 10 情報化社会 Are you a good user of social media? 比較	(a) 授業中の活動への取り組み状況 (b) パフォーマンステスト：発表（スピーチ・プレゼンテーション）・ディベート・ディスカッション (c) ノート・ワーク・レポート等の提出物 (d) ペーパーテスト：小テスト・定期考査等	○	○	○	4
	話題 終身雇用と転職：終身雇用と転職の比較について、オンラインでやり取りされる生徒同士のやり取りを読んで、現状や傾向を理解する。 表現 可能性 (Probability) : 可能性を表す表現を理解し、場面や状況、目的に応じた適切な文を組み立てる。 論理 パラグラフ [書くこと] : 日本の終身雇用と転職について、どちらの立場を支持するか意見を理由や詳細、具体例などとともに、論理的な構成や展開を工夫して書いて伝える。 知識：形容詞・副詞を含むイディオム	Lesson 11 社会構成 Lifetime employment or career changes? 形容詞・副詞を含むイディオム	(a) 授業中の活動への取り組み状況 (b) パフォーマンステスト：発表（スピーチ・プレゼンテーション）・ディベート・ディスカッション (c) ノート・ワーク・レポート等の提出物 (d) ペーパーテスト：小テスト・定期考査等	○	○	○	4
	話題 職場の多様性：テレビ番組のジャーナリストが多様性の促進について話すのを聞いて、日本の職場で起こり得る多様性や現状を理解する。 表現 情報の追加 (Further Information) : 情報の追加を表す表現を理解し、場面や状況、目的に応じた適切な文を組み立てる。 論理 パラグラフ [書くこと] : 社会の多様性について、どのような場所で求められ、どのように促進するのかという点を含めて、自分の考えを理由や詳細、具体例などとともに、論理的な構成や展開を工夫して書いて伝える。 知識：名詞・代名詞の用法	Lesson 12 社会構成 Diversity in the workplace 名詞・代名詞の用法	(a) 授業中の活動への取り組み状況 (b) パフォーマンステスト：発表（スピーチ・プレゼンテーション）・ディベート・ディスカッション (c) ノート・ワーク・レポート等の提出物 (d) ペーパーテスト：小テスト・定期考査等	○	○	○	4
	定期考査			○	○	○	1

	話題 キャッシュレス社会：電子決済システムについて発表するため、キャッシュレス社会に関する記事と投稿を読んで、その利点と欠点を理解する。 表現 対照 (Contrast)：対照を表す表現を理解し、場面や状況、目的に応じた適切な文を組み立てる。 論理 スピーチ [話すこと (発表)]：電子決済システムのメリットとデメリットについて、自分の考えを理由や詳細、具体例などとともに、論理的な構成や展開を工夫して話して伝える。 知識：関係詞	Lesson 13 経済 The rise of the cashless society 関係詞	(a) 授業中の活動への取り組み状況 (b) パフォーマンステスト：発表 (スピーチ・プレゼンテーション) ・ディベート・ディスカッション (c) ノート・ワーク・レポート等の提出物 (d) ペーパーテスト：小テスト・定期考査等	○	○	○	4
	話題 収入格差：収入格差に関するニュースとクラスメートの会話を聞いて、その原因や解決策について考える。 表現 意見 (Opinions)：意見を表す表現を理解し、場面や状況、目的に応じた適切な文を組み立てる。 論理 スピーチ [話すこと (発表)]：貧富の差の原因と解決策について、自分の考えを理由や詳細、具体例などとともに、論理的な構成や展開を工夫して話して伝える。 知識：接続詞	Lesson 14 経済 The gap is widening. 接続詞	(a) 授業中の活動への取り組み状況 (b) パフォーマンステスト：発表 (スピーチ・プレゼンテーション) ・ディベート・ディスカッション (c) ノート・ワーク・レポート等の提出物 (d) ペーパーテスト：小テスト・定期考査等	○	○	○	4
	話題 近年の環境問題：地球温暖化の変化について書かれた記事を読んで、近年の現状や気付きをまとめる。 表現 変化 (Changes)：変化を表す表現を理解し、場面や状況、目的に応じた適切な文を組み立てる。 論理 プレゼンテーション [話すこと (発表)]：地球温暖化を食い止めるために、国や地方レベルでできることについて、自分の考えを理由や詳細、具体例などとともに、論理的な構成や展開を工夫して話して伝える。 知識：前置詞の用法	Lesson 15 環境問題 What can we do to solve global warming? 前置詞の用法	(a) 授業中の活動への取り組み状況 (b) パフォーマンステスト：発表 (スピーチ・プレゼンテーション) ・ディベート・ディスカッション (c) ノート・ワーク・レポート等の提出物 (d) ペーパーテスト：小テスト・定期考査等	○	○	○	4
	話題 環境保護：環境保護についての情報を得るため、プラスチック汚染に関するポッドキャストを聞いて、原因や影響を理解する。 表現 要約・結論 (Summary and conclusion)：要約・結論を表す表現を理解し、場面や状況、目的に応じた適切な文を組み立てる。 論理 スピーチ [話すこと (発表)]：プラスチックごみから環境を守る方法について発表するため、現状や問題点、自分の考えを理由や具体例などとともに、論理的な構成や展開を工夫して話して伝える。	Lesson 16 環境問題 Saving the earth from plastic waste	(a) 授業中の活動への取り組み状況 (b) パフォーマンステスト：発表 (スピーチ・プレゼンテーション) ・ディベート・ディスカッション (c) ノート・ワーク・レポート等の提出物 (d) ペーパーテスト：小テスト・定期考査等	○	○	○	3
	定期考査			○	○	○	1
3 学 期	話題 機械翻訳：機械翻訳と近年の進歩に関する記事を読んで、その特徴や従来の人間翻訳との比較において、それぞれの利点と欠点について考える。 表現 目的 (Purposes)：目的を表す表現を理解し、場面や状況、目的に応じた適切な文を組み立てる。 論理 ディベート [話すこと (やり取り)]：「機械翻訳は人間の翻訳者に取って替わるだろうか」というテーマについて、自分の考えを理由や詳細、具体例などとともに、論理的な構成や展開を工夫して話して伝え合う。	Lesson 17 技術 Innovation in machine translation	(a) 授業中の活動への取り組み状況 (b) パフォーマンステスト：発表 (スピーチ・プレゼンテーション) ・ディベート・ディスカッション (c) ノート・ワーク・レポート等の提出物 (d) ペーパーテスト：小テスト・定期考査等	○	○	○	3
				合計			
				70			